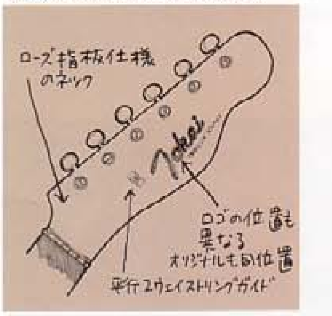
TE BREEZY SOUND SERIES

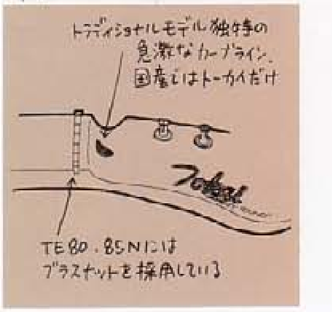
オリジナルのフィーリングをそのままに伝え、しかも楽器としての機能性をさらに向上させたTEシリーズの全貌。

●ヘッドストック（TEヴィンテイジモデル）

●ヘッドストック（TEオールディモデル）



●ネック



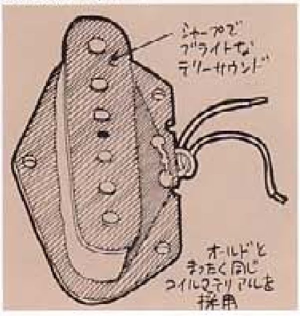
●ボディ

●セルバインディングボディ

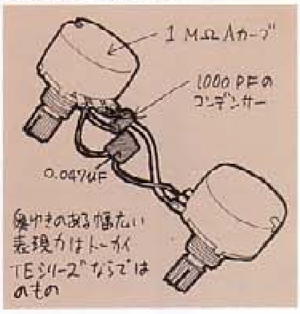
●ネック：オリジナルブロードキャスターのホワイトネック、つまりメイプル1ピースネックを基本とした次の2タイプのネックが用意されている。●'48ーヴィンテイジモデル：'48年に発表されたブロードキャスターのマテリアルそのままに忠実にレプリカしたパーフェクトネック。①ヘッドストック：エレガントなクローシャンヘッドにシルバータイプのロゴマーク、そしてオールドクルーソンタイプのペグが抜群のコントラストをみせ格調高く、しかも実に味わい深いペグヘッドフィーリングをかもしだしている。またヘッドストックを真横からみるとよくわかるのだが、ナットからヘッドにかけてのラインがかなり急激にカーブしている。これぞ正しくオリジナルの再現で、このカーブこそが強いテンションを生みだし、あのクリスタルでファンキーなオールドテリーサウンドを創りだしている秘密というわけだ。ストリングガイドも'48ブロードキャスターと全く同じ位置に丸型ストリングガイドを1ケ、シンプルにきめている。ロゴの位置とあわせて他のモデルとよく比較してみてほしい。②ネック：メイプル1ピースネックでVシェイプとUシェイプの2タイプが用意されている。VシェイプはSTシリーズですっかりおなじみだが、ロングプレイにも疲れないスーパーオリジナルシェイプ。スムース&シュアーな演奏性を誇るUシェイプネックとその実力を競いあう。12フレットのポジションマークもオリジナルを受けつぎ間隔がせまい。これらの細かい配慮こそがオリジナルのフィーリングをそのままに伝える源だ。③フレッチング：トーカイ全シリーズの特徴である完璧なフレッチングは今さら説明するまでもない。音の伝導性が抜群のフレットタグにあわせたミゾぎり、クラフトマンによるエッジ処理、弦の張力に耐えソリを防止する特別調整の鉄芯等、すべてに対策も万全。そのなめらかなフィンガリングとピッタリと手になじむ抜群の弾きやすさを実感してほしい。●'64ーオールディモデル：こちらはローズ指板をラミネイトしたメイプルネックでSTシリーズ'64オールディモデル同様ヘッドの埋木とネックの裏側にブラックラインが入らない、オリジナルとまったく同じマテリアルの俗にいうローズネックだ。マニアライクなギターフリークに贈る最高のスペックだ。①ヘッドストック：シルバーに光輝くトーカイのロゴマークの位置とストリングガイドの形に注目してほしい。これぞ'60年代のフィーリングを見事に再現したオールディ感覚あふれるクローシャンヘッドだ。これにトーカイクルーソンタイプペグがマウントされればもういう事なし。もちろんオールドテリーサウンドの要であるテンションもバッチリ。深くカーブしたオールドタイプのクローシャンヘッドに秘密がある事はいうまでもない。②ネック&フレッチング：'48ヴィンテイジモデル同様、オリジナルVシェイプとUシェイプの2タイプにフレッチングも完璧だ。言葉よりもまずトライしてその抜群のプレイアビリティを実感してほしい。ローズ指板のラミネイト方法はSTシリーズでわかりおなじみのアール指板を採用。音響特性、強度すべてに抜群の効果と精度を発揮して、サウンドシーンをリードするまさにローズセンセーションだ。●ボディ：ボディ加工もまたトーカイの技術のみせどころ。縦横無尽の活躍をするコンピューター制御の「NCルーター」がオリジナルを完璧にレプリカする。ネックジョイント部にみる繊細なまでの仕上げ、ピックアップ&コントロールサーキット部のホール加工はまさに神わざ的。また以前のテレキャスターにはフロントピックアップから右下方に走る配線のためのゆぐりがあるが、TEシリーズはオリジナル同様にボディ内部から最小限の細い穴あけがされ、微妙なボディ振動をも考慮したディテイルの仕上げとなっている。そして、さらにジャック取りつけ部の平らにする細やかな仕上げ。これでジャックプレートの浮きや取りつけ不良を解消。ここまで完璧にレプリカしたボディも決して他ではみられないトーカイTEシリーズならではのスペシャルスペック。ボディ形状は'48ブロードキャスターボディの複え。材質もアルダーといたれりつくせりだ。●ペグ：今さら説明するまでもないトーカイクルーソンタイプペグ。精度といい、ペグの形状といいその抜群のフィーリングといいオリジナルを超越したトーカイの自信作だ。TEシリーズ全モデルに採用。正確かつ安定したチューニングを約束している。●ピックアップ：ザ・テリーサウンドの源であるピックアップには2タイプ<TEヴィンテイジ>と<TEホット>を用意した。●TEヴィンテイジ：ブライトでシャープなサウンドはまさにアメリカンサウンドそしてウエストコーストサウンドを象徴。鋭くのびるハイトーン、泣きのサウンドをブロードキャスターのコイルマテリアルそのままに再現。ロイ・ブキャナン、ロビー・ロバートソンそしてアーレン・ロス、アルバート・リーに捧げたいブリージーなオールドテリーサウンドだ。ロック、ブルース、ソウル、カントリーと幅広いニーズに見事に応えるハイレスポンスピックアップ。シングルコイルを代表する傑作ピックアップだ。●TEホット：ストレートでクリスタル、それでいてパワフル&エキサイティングな絶妙のサウンドクオリティを誇るTEホット。オリジナルのコイルマテリアルを徹底分析、研究開発した成果がここに結集され、ギタリストの感性を100%表現するハイクオリティピックアップを完成させた。パーフェクトなハードウェアとのベストマッチングから生まれるサウンドはまさに驚異。世界を代表するテリーサウンドだ。●コントロールサーキット：トーカイTEシリーズを弾いてみて気付いたことはないかな？他のコピーモデルとは全然違うはずだ。ボリュームのスムーズなレスポンス、音を小さくしても、こもらずシャキッとしたサウンド等、表現の幅と奥行が実に多彩だ。そのカギ、すなわち秘密を公開すると次の様になる。まずはじめにボリュームのカーブ特性、TEシリーズはすべてAカーブそれも1MΩだ。単なるコピーギターということならオリジナルどおりBカーブの250KΩから500KΩにすればよいわけだが、人間の耳の特性つまり聴感上の問題からあえてAカーブを採用した。つまりBカーブよりもAカーブの方が、ボリュームの働きがより直線的になめらかに変化するように聴こえるし、ヴァイオリン奏法を駆使するギタリストのために1MΩを使用したというわけだ。さらにボリュームを下げても音がこもらないように1000PFのコンデンサーにてキャパシター効果を出している。通常のトーンコンデンサーは0.047MF。全体にコントロールサーキットはオリジナルのニュアンスを生かしつつ、さらに表現の幅を拡大させたところにTEシリーズのポリシーがあるというわけだ。●ブリッジ&テールピース：ブリッジは、オリジナルは3ウェイだが、TEシリーズはトーカイオリジナル6ウェイ。これは最も純粋に音楽上の問題でとらえてもらいたい。6本弦を個別に弦高調整、ピッチ調整できるTEシリーズの方が3ウェイタイプよりも正確な音程調整ができることはいうまでもない。また各弦の弦高調整も自在にできるため自分のスタイルにあったテンションも得ることができる。楽器としての機能性面からとらえてもすぐれていると思わないだろうか？TE50・55・70にはスティールブリッジタイプ。TE80・85にはブラスタイプ。さらに弦高調整ネジ、ピッチ調整ネジはヘヴィデューティ感覚のブラックタイプだ。テールピースはL型トーカイオリジナルでガッチリとこの6ケのブリッジを支えている。●スペシャルスペックオールドパーツ：パーツはすべてオールドタイプ。ストラップボタン、コントロールプレート、ピックガード、ストリングガイド…すべて他のコピーモデルとは型を一致させないオリジナルのマテリアルどおりのスペシャルスペックパーツ。特にジャック受けは'81ニュースペックより、オリジナルと全く同じ取り付け方法、マテリアルを採用。ボディからパーツ、そしてサウンドに至るまで全てにパーフェクトレプリカしたTEシリーズ。またひとつオールドギターマニアの胸さわぐシリーズが生まれた。

●ピックアップ（フロント）

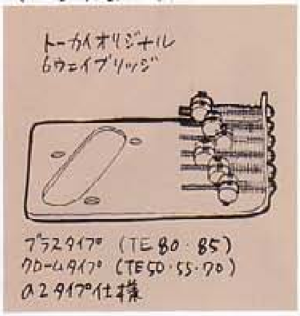
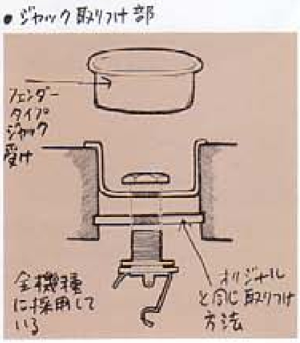
●ピックアップ（リアー）



●ボリューム&コンデンサー



●テールピース&ブリッジ



●ジャック取りつけ部